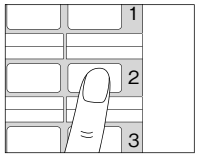
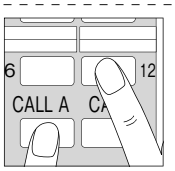
■操作

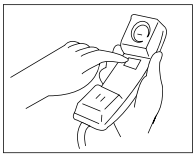
コミニカインターホンの場合



受話器をとり、ページングまたはトークバックページング用に指定されている選局ボタンを押します。



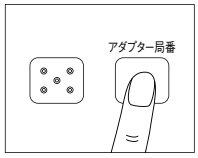
TD-24H/Bで13～24番を指定するときは該当の選局ボタンを押した後に「CALL A」ボタンを押します。



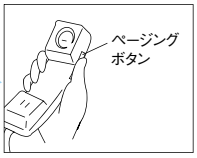
ページングボタンを押したまま放送します。トークバックページングの場合は、相手の声を聞くときページングボタンから指を離します。

放送が終わったら、受話器をもどします。

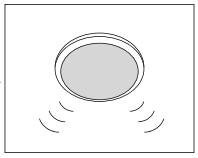
共通線式同時通話インターホン90局用の場合



受話器をとり、[:::] を押してアダプター局番を押します。



ページングボタンを押しながら放送します。

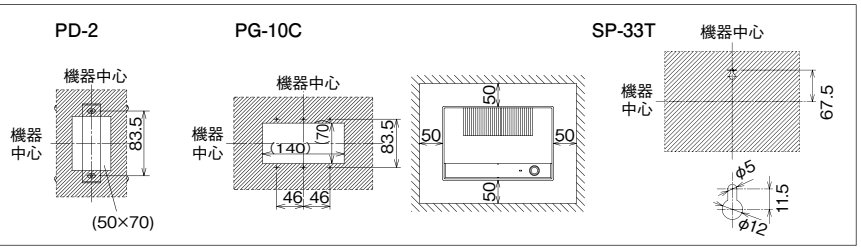


スピーカーから放送が流れます。

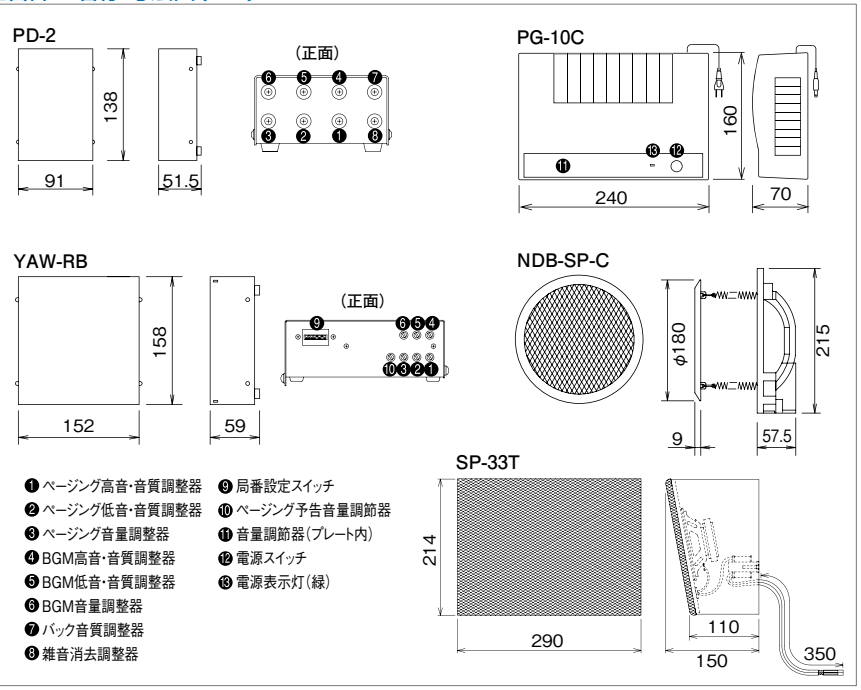
放送が終わったら、受話器をもどします。

■取付寸法(mm)

( )は開口寸法を示す



■各部の名称・寸法図(mm)



❶ページング高音・音質調整器
❷ページング低音・音質調整器
❸ページング音量調整器
❹BGM高音・音質調整器
❺BGM低音・音質調整器
❻BGM音量調整器
❼バック音質調整器
❽雑音消去調整器
❾局番設定スイッチ
❿ページング予告音量調節器
⓫音量調節器(プレート内)
⓬電源スイッチ
⓭電源表示灯(緑)

■仕様 PD-2

電源電圧	DC12V……インターホンシステムから供給
消費電流	20mA(ページング)／48mA(トークバック)
出力インピーダンス/レベル	5kΩ/1.5V(RMS)、1kHz(最大)
MUSIC	入力インピーダンス/レベル…… 20kΩ/0.3V(RMS)、1kHz(出力最大時)
	トーンコントロール特性…… 低音100Hz、高音10kHzにて偏差値約12dB
PASING	入力インピーダンス/レベル…… 600Ω/0.3V(RMS)、1kHz(出力最大時)
	トーンコントロール特性…… 低音100Hz、高音10kHzにて偏差値約12dB
	適合スピーカーライン…… 70Vまたは100V定電圧出力ライン
適合ページング(拡声)アンプ	AUXまたはPHONO(100k～500kΩ／0.12～1.5V)の入力端子を有し、100V、70Vいずれかの定電圧出力ラインを有する一般拡声アンプ(市販品)
適合BGM演奏用機器	出力(10kΩ以下/0.1～1.2V)を有するAM、FMチューナー、出力(600Ω/0.1～1.2V)を有するBGM用テーププレーヤー(市販品)
トークバック・スピーカー周囲暗騒音	80dB(ホーン)以下
トークバック・スピーカー受信電圧利得	40dB以上
色調	ライトセージグレー
形状	据置・壁取付両用
材質	亜鉛メッキ鋼板
質量	約460g

PG-10C

電源電圧	AC100V 50/60Hz
消費電力	20W
消費電流	410mA
出力	10W
負荷インピーダンス	ハイインピーダンス 1kΩ平衡 ローインピーダンス 8Ω平衡
周波数特性	100Hz～10kHz±3dB(1kHz基準)
形状	据置・壁取付型
材質	ABS樹脂
質量	約2.2kg
色調	ホワイト

NDB-SP-C

定格入力	3W
定路インピーダンス	3.3kΩ(3W)、10kΩ(1W)
出力音圧レベル	92dB
再生周波数帯域	120Hz～15kHz(偏差20dB以内)
使用スピーカー	φ120ダイナミックコーンスピーカー
形状	天井埋込型
材質	本体:ABS樹脂、ネット:ラス
質量	約570g
色調	本体:ホワイト、ネット:グレー

SP-33T

定格入力	3W
定路インピーダンス	3.3kΩ(3W) 5kΩ(2W) 10kΩ(1W)
出力音圧レベル	91dB(1m1Wにて)
再生周波数帯域	150Hz～12kHz(偏差20dB以内)
使用スピーカー及びボイスコイルインピーダンス	φ16cmダイナミックコーンスピーカー 8Ω
形状	壁取付型
材質	キャビネット:木製、バッフル:ジャージネット張
質量	2.3kg
色調	キャビネット:アイボリー、バッフル:グレー

■PD-2 インピーダンスマッチングの設定について

各スピーカーの出力配分はインピーダンスマッチングにより設定してください。

- 拡声アンプ出力が100Vまたは70Vラインの場合
  ・スピーカー入力の合計W数が拡声アンプのW数に等しくなるように取付台数を決めてください。
  (ただし、スピーカー入力最大W数は50Wまでです。右表を参照して計算してください。)
  ・スピーカーは並列に接続してください。
- スピーカー入力合計W数が拡声アンプ出力W数より大きい場合、または50Wを超える場合
  ・スピーカーの取付台数を減らしてください。
- スピーカー入力合計W数が拡声アンプ出力W数より小さい場合
  ・次の計算式によって、余裕分だけ消費する補償抵抗値を求めてラインに並列に接続してください。

$$\text{補償抵抗値} = \frac{(\text{拡声アンプのライン電圧})^2}{(\text{拡声アンプの出力W})-(\text{スピーカー入力Wの合計})} \ (\Omega)$$

品番	定格入力	インピーダンス	スピーカー入力	
			拡声アンプ出力 100Vライン	拡声アンプ出力 70Vライン
NDB-SP-C SP-33T	3W	10.0kΩ	1W	0.5W
		5.0kΩ※	2W	1.0W
		3.3kΩ	3W	1.5W

※SP-33Tのみ